

このたび、山田純男様の不慮のご逝去の報に接し、心からお悔やみ申し上げます。

公私共に親しくお付き合ひさせていただいておりますのに、こんな突然のお別れが来ようとは、いまだに信じられません。

将来を囑望されていた山田様を失われ、皆様のご落胆もいかばかりかと存じます。

早速にもお悔やみに参上いたしたく存じますが、不本意にもお伺いできず、失礼ながら書中にてお悔やみ申し上げます。

なお、ささやかではございますが、香料を同封いたしましたので、ご霊前にお供えいただきたく存じます。

合 掌

平成〇〇年九月十九日

株式会社 ウィンズ

取締役社長

久保田 英一